

第19回日本蛋白質科学会年会 第71回日本細胞生物学会大会 合同年次大会 訂正・変更一覧

●変更点

・演題取り下げ

1P-113

1P-254

2P-178

2P-264

2P-310

1P-081

Spectrum-like Change of Hydrophobicity density in Globular Protein Body

池畑 昭久

1P-282

微小管制御因子 MTGL1 はマウスのプルキンエ細胞の軸索起始部の形成に寄与する

佐竹 智子 (横浜市大院・生命医・分子細胞)

1P-328

骨分化を生細胞でモニターするヒト間葉系幹細胞株の樹立

綿世 諒平 (鳥取大学・大学院医学系研究科)

2P-018※ポスター賞 応募についても取り下げ

β 2-ミクログロブリンの新規変異体の物性・構造と発症機構

中原瑛映 (大阪大学 蛋白質研究所)

2P-227 (2TB-01)

ゼブラフィッシュ初期発生での GM130 の役割の解析

中村 暢宏 (京産大・総合生命)

・ポスター賞 応募取り下げ

※ポスター賞の応募は取り下げられますが、発表は行われます。

1P-132* DNA メチル化に依存したヌクレオソーム上のスライディング動態の解析

亀田 健 (広島大、理研)

1P-064 1 水素化がリン酸基の分子認識に与える影響を探る

河出 来時 (東京大学) ※発表者も黒田 大祐 (東京大学) に変更

1P-074* 分子動力学法に基づく水和ダイナミクス解析のためのソフトウェアの開発

芦田 凌惟 (立命館大・院・生命)

2P-010* 立体構造に基づく Sphingobium sp. SYK-6 株由来メチルテトラヒドロ葉酸還元酵素の機能解析

于 宏洋 (総研大・高エネ・物質構造・構造生物)

2P-190* 小孔形成レクチンを用いた新規細胞傷害性機能性分子の構築に関する研究

孫 昊 (茨大院・農)

・ポスター演題追加（下記日時、パネルで追加ポスター発表が行われます）

6/25 14:20-15:20 ポスターパネル No. 311

Incorporating a Functional Mutation into a Symmetric Scaffold as Proxy for Functional Adaptation via Rearrangement of its Folding Nucleus.

Connie A. Tenorio(Florida State University)

・共著者追加

2P-109 クライオ電子顕微鏡を用いた G 蛋白質結合型ヒト PTH 受容体の単粒子構造解析

濡木 理 (Nureki Osamu) を追加

●訂正点

1WGp 「生命金属とタンパク質による細胞機能の協奏的制御」ならびに 2WCp「タンパク質が機能する瞬間を捉える」の発表順番に誤りがありました。オーガナイザー並びに講演者の先生方にご迷惑をおかけしたこと、この場を借りてお詫び申し上げます。

正しい講演順番は下記の通りです。

1WGp-01 [16:45] 生命金属等による脳の水チャネル、アクアポリン4の活性調節機構

Molecular mechanisms of regulation of aquaporin-4 by metals

○安井 正人 (Masato Yasui)、阿部 陽一郎 (Yoichiro Abe)

慶大・医・薬理 (Pharmacology, School of Med. Keio Univ.)

1WGp-02 [17:10] 亜鉛トランスポーターZIP13 の制御に基づくベージュ脂肪細胞の運命決定機構の解明

Zinc transporter ZIP13 controls the fate-determination of beige fat cells

○福中 彩子 (Ayako Fukunaka)

群大・生体調節研究所 (IMCR, Univ. of Gunma)

1WGp-03 [17:35] 亜鉛イオンとシャペロンタンパク質 ERp44 による新たなタンパク質品質管理機構

New mechanism for protein quality control mediated by Zn²⁺ and chaperone ERp44

in the early secretory pathway

○渡部 聡 1 (Satoshi Watanabe)、天貝 佑太 1 (Yuta Amagai)、山田 桃 1 (Momo Yamada)、

Roberto Sitia²、稲葉 謙次 1 (Kenji Inaba)

1 東北大・多元研 (IMRAM, Tohoku Univ.)、2 San Raffaele Institute

1WGp-04 [18:00] コンディショナルプロテオミクスによる金属関連タンパク質群の同定

A conditional proteomics approach to identify metal-related proteins

○田村 朋則 1 (Tomonori Tamura)、三木 卓幸 2 (Takayuki Miki)、西川 雄貴 1 (Yuki Nishikawa)、

浜地 格 1 (Itaru Hamachi)

1 京大・工 (Grad. Sch. of Eng., Kyoto Univ.)、2 東工大・生命理工 (Grad. Sch. of Biosci.

And Biotech., Tokyo Tech.)

1WGp-05 [18:25] 病原菌の鉄獲得システムで機能するヘムセンサー蛋白質の多機能性とその構造的機序

Multifunctionality and its structural mechanism of a heme sensor protein involved in

pathogenic bacterial iron acquisition system

西永 恵 1 (Megumi Nishinaga)、長井 聖奈 1 (Seina Nagai)、村木 則文 2 (Norifumi Muraki)、
青野 重利 2 (Shigetoshi Aono)、杉本 宏 1,3 (Hiroshi Sugimoto)、城 宜嗣 1 (Yoshitsugu Shiro)、
○澤井 仁美 1,3 (Hitomi Sawai)
1 兵庫県大・院・生命理学 (Grad. Life Sci., Univ. of Hyogo)、2 分子研 (Inst. Mol. Sci.)、3 理研・
播磨 (RIKEN SPring-8 Cent.)

1WGp-06 [18:50] 病原性微生物における鉄獲得関連蛋白質の特性評価及び抗体阻害剤の探索
Biophysical characterization of Fe acquisition machinery in a pathogen and exploring a novel
antibacterial antibody

中木戸 誠 1,2 (Makoto Nakakido)、竹内 美結 1 (Miyu Takeuchi)、○津本 浩平 1,2,3 (Kouhei
Tsumoto)

1 東大院・工・バイオエンジ (Dept. of Bioeng., Sch. of Eng., Univ. of Tokyo)、2 東大院・工・化生
(Dept. of Chem. Biotech., Sch. of Eng., Univ. of Tokyo)、3 東大・医科研 (Inst. of Med. Sci.,
Univ. of Tokyo)

(誤)

2WCp-05 [17:55]

シミュレーションと 1 分子計測を統合したタンパク質ダイナミクスのモデリング
松永 康佑 (理研・R-CCS、JST・さきがけ)

2WCp-07 [18:35]

24 量体球殻状蛋白質のアセンブリメカニズム
佐藤 大輔 (創価大・理工)

(正)

2WCp-05 [17:55]

24 量体球殻状蛋白質のアセンブリメカニズム
佐藤 大輔 (創価大・理工)

2WCp-07 [18:35]

シミュレーションと 1 分子計測を統合したタンパク質ダイナミクスのモデリング
松永 康佑 (理研・R-CCS、JST・さきがけ)